

令和7年 第2回

区づくり推進横浜市会議員会議

会 議 資 料



中 区

区づくり推進横浜市会議員会議

目 次

議 題

1 令和7年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行計画について

(1) 令和7年度中区個性ある区づくり推進費予算・・・・・・・・・・ P 1～3

(2) 令和7年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行計画・・・ P 4～33

施策1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

施策2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり

施策3 多文化共生のまちづくり

施策4 地域の活力があふれるまちづくり

施策5 区民目線で行動する区役所づくり

<参 考>

中区に係る予算のすがた（令和7年度一般会計予算）・・・・・・・・ P 34～35

2 その他

令和7年度 中区個性ある区づくり推進費予算

1 令和7年度予算の執行にあたって

【令和7年度中区運営方針基本目標】
誰もが安心と活力を実感するまち中区
～住んで良し、働いて良し、訪れて良し～

【目標達成に向けた施策】

令和7年度自主企画事業の予算は、横浜市中期計画等をふまえ、区民意識調査やデジタルプラットフォームなどのツールを通して地域のニーズや区民の皆様の声を把握して編成しました。
令和7年度予算の執行にあたっては、目標達成に向け5つの柱となる施策を推進していきます。
2年後の「中区制100周年」と「GREEN×EXPO 2027」に向け、地域の皆様や関係団体の皆様と連携して、まちの賑わいと活力の創出にさらに取り組むとともに、「中区に住んで良かった、中区で働いて良かった」と思ってもらえるまちづくりを進めていきます。

<基本目標達成に向けた5つの柱>

- 施策1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり
- 施策2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり
- 施策3 多文化共生のまちづくり
- 施策4 地域の活力があふれるまちづくり
- 施策5 区民目線で行動する区役所づくり

2 中区 個性ある区づくり推進費予算 区分別総括表

(単位：千円)

項 目	7 年度 A	6 年度 B	増△減 C = A - B	増減率 C / B
中区予算	641,533 (634,983)	622,475 (617,963)	19,058 (17,020)	3.1% (2.8%)
自主企画事業費	101,887 (101,154)	101,202 (101,069)	685 (85)	0.7% (0.1%)
統合事務費	43,288 (43,048)	35,871 (35,601)	7,417 (7,447)	20.7% (20.9%)
統合事業費	16,166 (14,582)	15,731 (14,567)	435 (15)	2.8% (0.1%)
区庁舎・区民利用 施設管理費	480,192 (476,199)	469,671 (466,726)	10,521 (9,473)	2.2% (2.0%)

※上段は事業費、下段（ ）内は、一般財源の額を記載しています。

3 令和7年度 中区個性ある区づくり推進費 自主企画事業費予算 概要

施策1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

予算額 19,968千円（対前年度比 579千円）

減災行動啓発として、マンション防災アドバイザーによる個別の建物・環境等の特性に応じた研修を実施します。また、区民・事業者・警察・行政等の関係機関・団体が一体となり、地域特性に応じた防犯対策を推進します。

＜重点事業＞地域防災力向上事業／安全なまち・防犯対策推進事業

施策2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり

予算額 19,550千円（対前年度比 △481千円）

誰もが住み慣れた地域で安心して健やかに暮らせるまちづくりを目指し、「中区地域福祉保健計画」の第5期計画を策定します。地域の福祉保健活動を推進するとともに、働き・子育て世代を中心に健康づくり活動の支援や環境づくりを行います。また、地域や家庭と連携し、地域全体で子育てのできる環境づくりに取り組みます。

＜重点事業＞中なかいいネ！中区地域福祉保健計画推進事業／みんなの健康づくり事業

地域包括ケアシステム推進事業／みんなで子育て事業／みんなでサポート親子の笑顔

施策3 多文化共生のまちづくり

予算額 13,652千円（対前年度比 △130千円）

「中区多文化共生推進アクションプラン」に基づき、多文化情報の発信や多文化交流に取り組むとともに、令和8年度からの次期アクションプラン策定を進めます。また、なか国際交流ラウンジを拠点に外国人コミュニティや団体・学校・地域との連携を図り、多文化共生の地域づくりを進めます。

＜重点事業＞多文化共生推進事業

施策4 地域の活力があふれるまちづくり

予算額 28,515千円（対前年度比 1,571千円）

地域コミュニティの中核である自治会町内会と連携・協力しながら、区民との協働による活力あるまちづくりを進めます。また、令和9年の区制100周年に向け、GREEN×EXPO 2027とも連携しながら、記念行事等の実施、広報・プロモーション活動、関係イベント等の事業検討を行います。さらに、脱炭素社会の実現に向け、区民が環境を意識するきっかけとなる取組を実施します。

＜重点事業＞自治会町内会活動支援事業／みんながつながる地域づくり事業

中区制100周年(2027)記念事業／GREEN×EXPO 2027に向けた脱炭素チャレンジ事業

施策5 区民目線で行動する区役所づくり

予算額 20,202千円（対前年度比 △854千円）

区庁舎の利用者環境の改善を進め、来庁者にとって利用しやすい区庁舎環境を実現します。また、人権を大切にする風土を育む取組を継続的に実施し、ぬくもりある行政サービスを提供します。

＜重点事業＞区役所サービス環境向上事業


4 令和7年度自主企画事業費一覧

(単位：千円)


No.	事業名	7年度	6年度	増△減	所管課	重点	頁
施策1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり							
1	地域防災力向上事業	8,999	8,999	0	総務課	★	4
2	安全なまち・防犯対策推進事業	2,364	2,364	0	地域振興課	★	5
3	交通安全啓発・放置自転車対策事業	2,341	1,841	500	地域振興課		6
4	みらい環境育成事業	1,809	1,639	170	地域振興課		7
5	初黄・日ノ出町地域再生まちづくり事業	2,000	2,000	0	区政推進課		8
6	花・緑でまちの環境改善事業	500	500	0	中土木事務所		9
7	食と暮らしの安全・安心事業	1,238	1,235	3	生活衛生課		10
8	動物適正飼育推進事業	717	811	△ 94	生活衛生課		11
小 計		19,968	19,389	579			
施策2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり							
1	中なかいいネ！中区地域福祉保健計画推進事業	5,910	3,264	2,646	福祉保健課	★	12
2	みんなの健康づくり事業	3,475	0	3,475	福祉保健課	★	13
3	地域包括ケアシステム推進事業	2,064	2,131	△ 67	高齢・障害支援課	★	14
4	障害児・者ネットワーク支援事業	830	960	△ 130	高齢・障害支援課		15
5	みんなで子育て事業	3,862	4,280	△ 418	こども家庭支援課	★	16
6	みんなでサポート親子の笑顔 (みんなでSTOPザ虐待)	2,659	3,700	△ 1,041	こども家庭支援課	★	17
7	なかくっこ すくすくサポート推進事業	750	3,100	△ 2,350	区政推進課 こども家庭支援課		18
	(健康アシスト事業)	0	2,596	△ 2,596	福祉保健課		
小 計		19,550	20,031	△ 481			
施策3 多文化共生のまちづくり							
1	多文化共生推進事業	5,409	5,539	△ 130	区政推進課	★	19
2	多文化交流事業	8,243	8,243	0	地域振興課		20
小 計		13,652	13,782	△ 130			
施策4 地域の活力があふれるまちづくり							
1	まちづくり推進事業	3,258	4,564	△ 1,306	区政推進課		21
2	自治会町内会活動支援事業	3,205	3,355	△ 150	地域振興課	★	22
3	みんながつながる地域づくり事業	1,185	1,215	△ 30	地域振興課	★	23
4	商店街魅力アップ事業	3,425	3,425	0	地域振興課		24
5	インクルーシブスポーツ推進事業	2,295	2,295	0	地域振興課		25
6	スポーツ・青少年事業	3,340	3,440	△ 100	地域振興課		26
7	区民活動支援事業	2,786	2,786	0	地域振興課		27
8	にぎわい・魅力アップ事業 (中区民祭り「ハローよこはま」)	4,830	2,925	1,905	地域振興課		28
9	都市間交流事業	671	700	△ 29	総務課 区政推進課 地域振興課		29
10	中区制100周年(2027)記念事業 (中区制100周年準備事業)	2,000	1,000	1,000	総務課 区政推進課 地域振興課	★	30
11	GREEN×EXPO 2027に向けた脱炭素チャレンジ事業	1,520	0	1,520	区政推進課	★	31
	(「中区愛」はぐくみ事業)	0	1,239	△ 1,239	区政推進課 地域振興課		
小 計		28,515	26,944	1,571			
施策5 区民目線で行動する区役所づくり							
1	区役所サービス環境向上事業	15,823	15,754	69	総務課	★	32
2	広報・案内事業	4,379	5,302	△ 923	区政推進課		33
小 計		20,202	21,056	△ 854			
合 計		101,887	101,202	685			

令和7年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行計画


1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

事業名		事業内容
1 地域防災力向上事業★		<p>中区防災計画に基づき、能登半島地震等の経験も踏まえながら、地域防災力のさらなる向上を図ります。「自助」「共助」の意識醸成を図るため、啓発・広報や、次世代の担い手育成支援を行うとともに、関係機関と連携し、区の防災体制の強化を図ります。</p> <p>(1) 減災行動啓発事業 (3,821千円)</p> <p>ア 地域及び企業等に対する減災支援(防災講話、防災まち歩き)</p> <p>イ 共同住宅に特化した啓発</p> <p>(ア) マンション防災アドバイザー派遣による個別の建物・環境等の特性に応じた研修の実施 (年30回)</p> <p>(イ) 共同住宅の管理組合等に対し、防災講話・防災訓練支援等の実施</p> <p>ウ 外部講師によるオンライン防災講演会(8年3月)</p> <p>エ 地震・風水害・がけ防災対策等の啓発</p> <p>マリンFMと連携した防災情報の発信(月1回)、即時避難指示対象区域6箇所の全住民へ早期の避難行動等の啓発(5月・約110世帯)</p> <p>オ 災害時要援護者(障害者、外国人、子ども等)を対象とした防災啓発</p> <p>カ 横浜市避難ナビや感震ブレーカー等の防災・減災ツールの普及啓発</p> <p>(2) 災害時の担い手育成事業 (306千円)</p> <p>区内の小・中・高等学校を対象とした防災出前教室(14回)の実施</p> <p>(3) 防災訓練・災害対策事業 (4,872千円)</p> <p>ア 防災訓練</p> <p>(ア) 職員向け防災訓練、防災研修の実施(通年)</p> <p>(イ) 民間・区役所等の協働による情報受伝達訓練の実施(8年1月)</p> <p>(ウ) 産官民の協働による帰宅困難者対策訓練(12月)</p> <p>イ 地域防災拠点の備品の充実、訓練の実施及び本部体制の充実</p> <p>(ア) 地域防災拠点のニーズに合わせた備品を継続的に配備</p> <p>(イ) マリンFMの緊急割込み放送やタブレット・スマートフォン等による情報受伝達手段の確保</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策35	施策2	
		
地域防災拠点訓練の様子		
令和7年度	8,999千円	
令和6年度	8,999千円	
増△減	0千円	
所管課	総務課	


執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 減災行動啓発事業												
ア 地域及び企業等に対する減災支援	防災講話・防災まち歩き(自治会・町内会の支援)の実施(通年)											
イ 共同住宅に特化した啓発	マンション防災アドバイザー派遣											
ウ 外部講師によるオンライン防災講演会	管理組合・管理会社への働きかけ、防災講話・広報等(通年)											
エ 地震・風水害・がけ防災対策等の啓発	関係機関との調整・撮影・編集 配信											
オ 災害時要援護者を対象とした防災啓発	ポスティング											
カ 防災・減災ツールの普及啓発	広報よこはま											
(2) 災害時の担い手育成事業	マリンFM(通年)											
(3) 防災訓練・災害対策事業	(通年)											
ア 防災訓練	各学校と調整及び実施、防災出前・防災ウォーク(通年)											
イ 地域防災拠点の備品の充実、訓練の実施及び本部体制の充実	福祉避難所開設訓練(6/30)											
	職員向け防災訓練・研修(通年)											
	帰宅困難者対策訓練											
	情報受伝達訓練											
	地域拠点運営委員会との調整及び訓練の実施											
	本部備品充実(トイレパック、タオルケット等)											

事業名		事業内容
2 安全なまち・防犯 対策推進事業★		「中区民暮らし安全推進協議会」を中心として、区民・事業者・警察・行政等の関係機関・団体が一体となり、高齢者の被害が後を絶たない振り込め詐欺の防止や、近年増加している凶悪な強盗への対策など、地域の実情に応じた防犯の取組を推進します。 (1) 中区民暮らし安全推進協議会支援事業(232千円) 中区民暮らし安全推進協議会の行う防犯対策事業を支援します。 ア 総会の開催(5月) イ 各種防犯キャンペーンの実施(5月、10月) ウ ハローよこはまへの出店(11月) エ 「寄席de防犯」の開催(8年2月) オ 4警察署、3防犯協会、防犯協力会等の関係機関との合同会議 カ 地域自主防犯活動委員会の開催(5回) (2) 防犯情報配信事業 各警察署から寄せられる犯罪情報等をEメール(「中区安全・安心メール」)やホームページなどを活用し広く区民に配信します。 また、様々な機会を捉え、「中区安全・安心メール」の登録促進を図ります。 (3) 中区地域防犯活動支援事業(1,705千円) ア 実施内容: 防犯活動費支援、防犯活動物品の配布・貸与 イ 対象団体: 地区連合町内会、防犯活動団体、市立小学校(4月に新1年生へ防犯ブザー配布 825個) (4) 防犯教室・講座事業(427千円) 地域や警察のほか社会貢献活動に積極的に取り組む企業等と連携し、子ども及び高齢者を対象にした防犯教室・講座を実施します。
横浜市中期計画2022～2025		
政策9	施策4	
		
寄席de防犯		
令和7年度	2,364千円	
令和6年度	2,364千円	
増△減	0千円	
所管課	地域振興課	


執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 中区民暮らし安全推進協議会支援事業												
ア 総会の開催		●										
イ 各種防犯キャンペーンの実施		安全・安心まちづくり旬間 ・防犯キャンペーン ・早朝キャンペーン					安全・安心まちづくり旬間 ・防犯キャンペーン ・早朝キャンペーン					
ウ ハローよこはまへの出店								●				
エ 「寄席de防犯」の開催											●	
オ 地域自主防犯活動委員会の開催		●		●		●		●				●
(2) 防犯情報配信事業												
(3) 中区地域防犯活動支援事業	防犯ブザーの配布(4月)、防犯物品貸与(随時)、活動費助成(上半期交付)											
(4) 防犯教室・講座事業	こども向け防犯教室(保育園・学校の希望により随時)											

事業名	事業内容
3 交通安全啓発・ 放置自転車対策事業 横浜市中期計画2022～2025 政策28 施策3  令和6年度交通安全こども ポスターコンクール 金賞作品	<p>区内で発生する高齢者や自転車の交通事故防止及び自転車・バイクの放置防止を推進するため、各警察署や地域の関係団体と連携したキャンペーン等の啓発活動を行います。</p> <p>(1) 交通安全啓発事業 (2,191千円) 【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 中区交通安全対策協議会への支援 イ 中区交通安全こどもポスターコンクール開催及び入賞作品活用 (中区交通安全対策協議会共催) (7月～) ウ スクールゾーン対策の実施 (6月～) エ 各団体への補助金交付 (5～7月) オ 各季交通安全運動への協力 カ 小学生の交通安全教室開催 (4月～10月) キ 小学生向け「サイクルルールブック」等の啓発パンフレット配布 ク 中学生の交通安全教室開催 (7月～) ケ 保護者向け交通ルール啓発リーフレット配布 コ 交通安全シルバーリーダー連絡協議会への支援 サ 中区役所内デジタルサイネージに交通事故防止の啓発画像を表示 <p>(2) 放置自転車対策事業 (150千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 各駅自転車等放置防止推進協議会への支援 イ 放置自転車等が多い場所への対策検討及び実施協力 ウ 放置自転車等移動要望への対応 <p>＜参考＞(道路局配当予算)</p> <p>スケアードストレイト (プロのスタントマンによる交通事故再現) 方式による交通安全教室の中学校での開催 (7月～)</p>
令和7年度	2,341千円
令和6年度	1,841千円
増 △ 減	500千円
所 管 課	地域振興課


執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 交通安全啓発事業	総会・功労者表彰 (4/22)					幹事会		ハローよこはま (11/9)				
ア 中区交通安全対策協議会への支援	●					●		●				
イ 中区交通安全こどもポスターコンクール	●											
ウ スクールゾーン対策												
エ 各団体への補助金交付												
オ 交通安全シルバーリーダー連絡協議会へ支援												
カ 交通安全教室・交通安全運動への協力												
キ 保護者向け自転車マナー啓発												
(2) 放置自転車対策事業												
ア 各駅自転車等放置防止推進協議会への支援												
イ 放置自転車等が多い場所への対策・検討及び実施												
ウ 放置自転車等移動要望への対応												

事業名		事業内容
4 みらい環境育成事業		<p>一般廃棄物処理基本計画【ヨコハマプラ5.3 計画】の目標である、「燃やすごみに含まれるプラスチックごみの量を2030年度までに2万トン削減」の達成に向け、区民・事業者・行政が協働し、削減に取り組みます。</p> <p>また、SDGsの達成に向け、食品ロスや海洋プラスチックごみの削減に取り組みます。</p> <p>(1) ヨコハマプラ5.3計画推進活動 (160千円)</p> <p>ア 各種イベント参加 (2回)、店頭啓発 (6月)、地区説明会、分別相談窓口 (15回)</p> <p>イ 資源回収BOX、リユース文庫による減量化・資源化 (通年)</p> <p>ウ 中区イベント用ごみ箱貸出事業の実施 (通年)</p> <p>エ フードドライブ活動の実施 (通年)</p> <p>(2) まちの美化対策事業 (1,499千円) 【拡充】</p> <p>ア 中区クリーンアップDAY!を実施 (5月、8年1月予定)</p> <p>イ 中華街クリーンアップを実施 (9回)</p> <p>ウ 学校との連携 (4校予定)</p> <p>エ 不法投棄防止に係る啓発</p> <p>オ 外国人向けの分別説明会を実施 (3回)</p> <p>オ まちの美化運動に取り組む自治会や団体等の活動を支援 (通年)</p> <p>(3) 美化推進者表彰 (150千円)</p> <p>まちの美化推進及び3R行動の推進に功績があった個人・団体へ区長感謝状の贈呈 (8年3月)</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策19	施策 1	
		
中区クリーンアップDAY! 2024		
令和7年度	1,809千円	
令和6年度	1,639千円	
増 △ 減	170千円	
所 管 課	地域振興課	


執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) ヨコハマプラ5.3計画推進活動	<p>中区分別相談窓口、店頭啓発、区内学校・ボランティアとの協力 など</p> <p>山下会子どもフェスタ ●</p> <p>ハローよこはま (11/9) ●</p> <p>小型家電回収ボックス、インクカートリッジ里帰りプロジェクト、中区リユース文庫、イベント用ごみ箱貸出、フードドライブ</p>											
(2) まちの美化対策事業	<p>中区クリーンアップDAY! ●</p> <p>中華街クリーンアップ ●</p> <p>その他のボランティア清掃の支援</p> <p>区内の不法投棄場所の対策、外国人へのごみ分別対策</p>											
(3) 美化推進者表彰	<p>推薦依頼 ●</p> <p>準備 ●</p> <p>表彰式 ●</p>											

事業名		事業内容
5 初黄・日ノ出町地域 再生まちづくり事業		<p>まちの再生に向けた地域の自主的なまちづくり活動を推進するため、関係局と連携して支援を行います。</p> <p>中区では、初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会に、活動補助金の交付及びNPO法人黄金町エリアマネジメントセンターを通じた支援を行います。</p> <p>協議会等への支援を通じて、アーティスト・学生等とも連携した子ども関連の取組や大岡川の栈橋の活用などのまちづくり活動の活性化を図り、魅力あるまちの形成を目指します。</p> <p>(1) 環境浄化活動支援補助金 (500千円)</p> <p>ア 協議会定例会等の開催</p> <p>イ 防犯啓発活動等の実施 (防犯パトロール月 1 回程度)</p> <p>ウ 広報活動 (まちづくりニュースの発行年 3 回程度)</p> <p>(2) 地域活動を支える運営組織の強化 (1,500千円)</p> <p>ア 協議会活動の企画、運営手法の検討支援</p> <p>イ 協議会等の活動に係る関係団体・機関との連絡調整、連携支援</p> <p><参考> (関係局の取組)</p> <ul style="list-style-type: none">・都市整備局 : 小規模店舗の借上げ、エリアマネジメント推進 等・にぎわいスポーツ文化局 : 高架下スタジオ等を拠点とした創造性を生かしたまちづくり・市民局 : 防犯対策支援 (配当予算)
横浜市中期計画2022～2025		
政策29	施策 2	
		
令和 6 年度の防災訓練の様子		
令和 7 年度	2,000千円	
令和 6 年度	2,000千円	
増 △ 減	0千円	
所 管 課	区政推進課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 環境浄化活動支援補助金	協議会定例会等の開催 (毎月)、まちづくりニュースの発行 (年 3 回程度) 防犯パトロール (毎月 27 日)											
		補助金交付決定 補助金交付	●				補助金交付	●				
(2) 地域活動を支える運営 組織の強化						運営組織支援						
(参考) 初黄・日ノ出町環境浄化 推進協議会及び地区内 における主な活動		協議会総会 (5/23)	●	打ち水イベント	●	防災炊出し	●					
		イベント (夏休み子どもバザール・黄金町バザール・はつこひ市場・はつこひトーク等を予定)										

事業名		事業内容
6 花・緑で まちの環境改善事業 横浜市中期計画2022～2025 政策 9 施策 4		<p>本事業では、区民（自治会、公園愛護会など）と協働で花壇やプランターを設置し、花を植えることで違法駐輪や不法投棄等を防止するための環境整備を行うものです。</p> <p>また、GREEN×EXPO 2027を意識した脱炭素社会の形成、地球温暖化対策の普及啓発を目的とした、区内の小学校等への花緑のカーテンの設置や、種まきイベント、園芸講習会を開催します。</p> <p>（1）花いっぱい環境対策・省エネ対策事業（450千円）</p> <p>ア 花苗提供 2,000株</p> <p>イ プランター設置・維持管理 9か所 実施予定箇所：本牧埠頭交番前、大和町、柏葉公園、長者町（長者町5丁目交差点付近）、山手駅、開港広場公園、竹之丸（竹之丸保育園付近）、鷺山公園、福富町西公園</p> <p>ウ 種まきイベント（春・秋） 6か所 実施予定箇所：錦保育園、山手保育園、太陽の子 不動下保育園、横濱中華幼保園、保育園ばんびーな、竹之丸保育園</p> <p>エ 花緑のカーテン設置 4か所 実施予定箇所：横浜訓盲学院、本牧小学校、中土木事務所、中区役所</p> <p>（2）普及啓発事業（50千円）</p> <p>園芸講習会 2回（年） 7年9月 秋季園芸講習会 8年2月 冬季園芸講習会 参加予定者数各25人</p>
 <p>不動下保育園の子どもと行った種まきイベントの様子</p>		
令和7年度	500千円	
令和6年度	500千円	
増 △ 減	0千円	
所 管 課	中土木事務所	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1)花いっぱい環境対策・省エネ対策事業												
ア 花苗提供		花苗1,000株 花壇9か所						花苗1,000株 花壇9か所				
イ プランター設置・維持管理		種まきイベント6か所						種まきイベント6か所				
ウ 種まきイベント												
エ 花緑のカーテン設置			花緑のカーテン4か所									
(2)普及啓発事業						秋季園芸講習会				冬季園芸講習会		

事 業 名		事 業 内 容	
7 食と暮らしの安全・安心事業		<p>食中毒等の健康被害の予防及び拡大・再発防止を図り、区民の暮らしの安全・安心を確保するため、食品取扱施設、環境衛生関係施設等の生活衛生関係施設に対する監視指導や、事業者・消費者に対する衛生教育、情報発信を行います。</p> <p>(1) 生活衛生関係施設の衛生確保支援事業 (850千円)</p> <p>ア 生活衛生関係施設の衛生対策を行います。</p> <p>(ア) 中華街やホテル等に対し、調理器具等の清浄度を確認できる検査キットや多言語チラシを活用し、HACCPの導入を指導します。</p> <p>あわせて施設内での感染拡大予防の周知・啓発を行います。</p> <p>(中華街一斉監視：5～6月実施・約200件／通年)</p> <p>(イ) 大規模イベント等での食品提供について、食品の衛生的な取扱を指導します。</p> <p>(ウ) 食肉を取り扱う飲食店等に対し、科学的根拠に基づく十分な加熱調理を行うよう周知・啓発を行います。</p> <p>イ 高齢者や乳幼児等の健康被害のリスクが高い方が利用する社会福祉施設に対し、立入点検等によりノロウイルス、レジオネラ等による感染症予防の啓発・指導を行います。</p> <p>(2) 暮らしの安全に関する情報発信事業 (388千円)</p> <p>ア 感染症や衛生害虫対策に関する講習会や広報等により、区民や自治会、事業者に向けて健康被害を予防するための注意喚起を行います。</p> <p>イ 庁舎内の広告モニターやパネル展、動画サイトなどを利用し、幅広い年代の区民への啓発を行います。</p> <p>ウ 消費者を対象とした食中毒予防のイベント（食中毒予防キャンペーン）を客船飛鳥Ⅱや区民祭りで実施します。</p>	
横浜市中期計画2022～2025			
政策 7	施策 2		
			
食中毒予防キャンペーン 「飛鳥Ⅱキッズツアー」の様子			
令和 7 年度	1,238千円		
令和 6 年度	1,235千円		
増 △ 減	3千円		
所 管 課	生活衛生課		

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 生活衛生関係施設の衛生確保												
ア 生活衛生関係施設の衛生対策												
(ア) 効果的な監視指導												
(イ) イベントでの食品提供に対する衛生指導												
イ 社会福祉施設等の食中毒等予防支援												
(2) 暮らしの安全に関する情報発信												
ア 衛生講習会等												
イ パネル展等での啓発												
ウ 食中毒予防キャンペーン												

施設の監視指導・抜取検査

イベントの相談対応・衛生指導、新たな許可制度の周知


立入点検・衛生指導、講習会等による啓発

講習会の実施

別館パネル展示・広報よこはま等での啓発、本館広告モニター等での啓発


●飛鳥Ⅱキッズツアー (8/9)

●ハローよこはま (11/9)


事業名		事業内容
8 動物適正飼育推進事業		<p>ペットの排泄物の不適切な処理や放し飼いなどへの苦情が多数寄せられていることから、適正飼育に関する啓発を実施し、事故やトラブルの防止に取り組めます。</p> <p>また、地域防災拠点における同行避難を前提とした災害時ペット対策の啓発や取組支援、飼い主への日頃の準備等の啓発を実施します。</p> <p>(1) 動物適正飼育推進事業 (534千円)</p> <p>ア 狂犬病予防注射出張会場において、中区獣医師会と連携して、犬の飼い主への啓発を実施します。(4月・3会場)</p> <p>イ ハローよこはま等のイベントに参加し、中区獣医師会や動物適正飼育推進員等と連携して、来場者への啓発を実施します。(9月、11月、12月、8年2月)</p> <p>ウ 犬の放し飼い等の苦情が多く寄せられている大規模公園等において、施設の管理者や動物適正飼育推進員と連携し、散歩中の飼い主に対する啓発、指導を実施します。</p> <p>エ 啓発用動画等を活用し、飼い主向け講習を実施することにより、動物の適正な飼い方に係る知識の普及を行います。</p> <p>オ 区民が飼い主のいない猫対策として実施する地域猫活動に対し、機材の貸出し等の支援を行います。</p> <p>(2) 災害時ペット対策推進事業 (183千円)</p> <p>ア 地域防災拠点の拠点訓練等においてペット同行避難に関する展示や同行避難訓練の推進に向けた提案を行います。</p> <p>イ ペット同行避難の検討に既に取り組んでいる地域防災拠点のペット受入マニュアル等の成果物を参考に、ホームページ等での啓発、ペット避難所開設キットの配備を推進します。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策35	施策 5	
		
中区動物適正飼育講習会動画 (有事に備えたハウストレーニングの様子)		
令和7年度	717千円	
令和6年度	811千円	
増 △ 減	△94千円	
所 管 課	生活衛生課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1)動物適正飼育推進事業												
ア 予防注射会場での啓発	(4/3、8、19)					ハワイアン フェスタ	ハローよこは ま(11/9)	ドッグ フェスタ			スマイリング フェア	
イ イベント会場での啓発						●		●	●		●	
ウ 大規模公園での啓発	巡回指導の実施											
オ 地域猫活動支援	機材貸出や地域への啓発の支援											
(2)災害時ペット対策推進事業												
ア 地域防災拠点訓練等での啓発	拠点運営委員会への説明					拠点訓練における啓発実施						
イ ペット避難所開設キットの配備の推進	拠点運営委員会、訓練等での配備啓発											


2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり

事業名		事業内容	
1 中なかいいネ！ 中区地域福祉保健 計画推進事業★		<p>誰もが住み慣れた地域で安心して健やかに暮らせるまちを目指して第5期計画を策定し、地域の福祉保健活動を推進します。重要な視点として、子どもの育ちを応援する地域づくり、共生社会の実現等を含めた計画とします。</p> <p>(1) 第5期計画（8年度～12年度）の策定（4,150千円）【拡充】</p> <p>ア 地区別計画と区計画の策定 第4期計画の振り返りを踏まえ、13の地区ごとに「目指すまちの姿」や目標、地域活動をまとめた「地区別計画」と、区域の共通課題や、地域では解決困難な課題、地域と行政が連携・協働して取り組む内容を盛り込んだ「区計画」を策定します。</p> <p>イ 計画の周知 計画が広く区民に理解され、着実な取組推進につながるよう、リーフレットの区内各所での配布、SNS・デジタルサイネージの活用などによりPRします。</p> <p>(2) 中なかいいネ！推進会議の開催（440千円） 区推進会議と各地区の推進会議を開催します。また、地域支援チーム（区・区社会福祉協議会・地域ケアプラザ）の連携により、13地区の取組を支援します。</p> <p>(3) 福祉保健活動に関する情報発信（835千円） 地域で行われている見守り等の助け合いやまちぐるみの健康づくりの活動を紹介する「中なかいいネ！発表会」を開催するほか、様々なイベントやPR媒体を活用して福祉保健活動の取組を紹介します。</p> <p>(4) 人材育成（295千円） 地域支援チームの職員等を対象に、地域支援のスキル向上や情報共有のための研修（地域支援合同研修、地域支援従事者研修）を行います。</p> <p>(5) 中なかいいネ！見守りキーホルダーの作成（190千円） 見守りキーホルダーを作成し、登録した65歳以上の方を対象に地域ケアプラザで配布を行います。</p>	
横浜市中期計画2022～2025			
政策10	施策1		
		地区別推進会議の様子	
令和7年度	5,910千円		
令和6年度	3,264千円		
増 △ 減	2,646千円		
所 管 課	福祉保健課		


[illegible]

事業名		事業内容
2 みんなの健康づくり事業★【新規】		<p>生活習慣病予防の鍵となる「子育て・働き世代（成人・壮年期）」を対象に、専門職が対象者が集まる場に積極的に出向き、情報提供やアドバイスを行うことで、区民や区内在勤者が健康づくりを実践できる環境づくりを進めます。また、区民意識調査で関心が高い防災分野の取組の一つとして、災害時の健康支援に関する情報提供を充実させます。</p> <p>（１）子育て家庭のヘルスアップ事業（1,116千円）【新規】 仕事や育児で忙しい子育て世代を対象に、4か月乳幼児健診の場を活用した「ママ・パパ健康チェック」（年15回）や、子育て支援拠点等において「はじめての歯びか教室」（年7回）を行い、自身の健康を見直すきっかけづくりを行います。</p> <p>（２）働き世代のヘルスアップ事業（1,000千円）【新規】 働き世代が健康を意識する機会として、ナイトウォーキングイベント（9月）や出張ミニ講座・健康チェック（年5回）を行います。また、企業向けに血管年齢測定器等の健康機器の貸し出しや専門職による出張健康講座を行い、健康経営を推進します。</p> <p>（３）災害に備えた健康づくり事業（1,024千円）【新規】 災害等の非常時に健康を維持するための方法や、災害に備えた日頃からの備えについてリーフレットを作成（4,000部）し、保健活動推進員やヘルスメイトと連携して配布・啓発を行います。また、SNSやデジタルサイネージを活用したデジタル広報の充実を図ります。</p> <p>（４）食育推進事業（125千円） 食育を推進するために食育イベント（6月・10月）や食育従事者研修会を行います（年1回）。</p> <p>（５）中区健康づくり月間事業（元気フェスタ21事業）（210千円） 「ハローよこはま2025」にて医師会・歯科医師会・薬剤師会等の関係機関と連携し、元気フェスタ21を開催します（11月）。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策 7	施策 1	
		
「フラワー＆グリーンフェスタ」でのベジチェック		
令和7年度	3,475千円	
令和6年度	0千円	
増 △ 減	3,475千円	
所 管 課	福祉保健課	


執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1)子育て家庭の ヘルスアップ事業	4/8、 4/12 ●	5/20 ●	6/17 ●	7/8、 7/12 ●	8/26 ●	9/16 ●	10/14 ●	11/11 ●	12/2、 12/23 ●	1/20 ●	2/17 ●	3/17 ●
ママパパ健康チェック												
はじめての歯びか教室		5/28 ●	6/28 ●	7/16 ●		9/30 ●		11/19 ●		1/20 ●		3/24 ●
(2)働き世代の ヘルスアップ事業												
ナイトウォーキング	開催準備・調整				広報 ●	9/19 ●						
出張ミニ講座・ 健康チェック	準備・調整		6/1 ●	実施								
健康機器貸し出し	健康機器貸し出し（通年）											
出張講座	調整			実施								
(3)災害に備えた 健康づくり事業	準備・デザイン委託				印刷・HP		啓発					
災害リーフレット作成												
(4)食育推進事業												
食育イベント			6/11 ●									
食育研修							10/7 ●					
(5)中区健康づくり月間事業 (元気フェスタ21事業)	実行委員会立ち上げ・準備・調整							ハローよこはま ● (11/9)				

事業名		事業内容
3 地域包括ケアシステム推進事業★		<p>「横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた中区アクションプラン」に基づき、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、高齢者の地域交流促進、地域での介護予防活動推進や認知症に優しい地域づくりに取り組み、支え合い助け合うまちづくりを進めます。</p> <p>(1) 高齢者の地域交流促進 (674千円) 老人クラブの活動充実や加入促進に向け、老人クラブの各種行事を支援し、地域の交流・介護予防活動を支援します。 ア 老人クラブ連合会行事への補助・開催支援 (グラウンドゴルフ大会 老人福祉大会、ふれあい運動会、ノルディックウォーキング) イ 老人クラブへの加入促進 (通年) ウ 敬老月間事業 (9月)</p> <p>(2) 介護予防事業 (310千円) 高齢者が自分の健康状態に関心を持ち、積極的にフレイル予防に取り組む機会を増やします。 ア 講演会 (7月)・体力測定会 (7～9月・5か所) の実施</p> <p>(3) 認知症支援事業 (1,080千円) 認知症の理解を深め、認知症の人にもやさしいまち中区を実現するため、相談支援や啓発活動を推進します。 ア 認知症高齢者等の介護者を対象とした、臨床心理士による個別相談の実施 (18回) イ 認知症キャラバン・メイト活動支援 ウ 認知症サポーター企業等認証事業の推進 エ 認知症体験型研修 (1回)</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策15	施策 1	
		
(中区老人クラブ連合会 グラウンドゴルフ大会)		
令和7年度	2,064千円	
令和6年度	2,131千円	
増 △ 減	△67千円	
所 管 課	高齢・障害支援課	


執 行 計 画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 高齢者の地域交流促進		グラウンドゴルフ大会（5、10月）、老人福祉大会（9月）、ふれあい運動会（12月）、ノルディックウォーキング（年5回）										
ア 老人クラブの行事支援	←→											
イ 老人クラブへの加入促進	チラシ・リーフレット作成・配布、広報よこはま中区版での老人クラブ紹介等											
ウ 敬老月間						←→						
(2) 介護予防事業				講演会	体力測定会	←→						
(3) 認知症支援事業						臨床心理士による介護者個別相談						
ア 介護者支援	←→											
イ キャラバンメイト支援		連絡会	←→						連絡会	←→		
ウ 企業等への啓発	←→											
エ 認知症研修							研修	←→				

事業名		事業内容
4 障害児・者ネットワーク支援事業		<p>障害のある人が、その人らしく住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らし続けられるよう区内の関係機関が連携して支援できる体制をつくります。</p> <p>(1) 関係機関連携推進事業(490千円)</p> <p>相談体制の充実、関係機関の連携強化、地域での支え合い体制づくりのため、多様な関係機関・当事者から構成される自立支援協議会を中心とした支援体制を充実させます。</p> <p>ア 自立支援協議会の開催</p> <p>イ 支援者のスキルアップや連携強化を目的とする研修会の開催(2回)</p> <p>ウ 計画相談支援事業の利用促進に向けた検討</p> <p>(2) 障害理解・販路拡大推進事業(340千円)</p> <p>障害者の社会参加及び障害理解の推進を図るため、ポレポレグッズ(障害者作業所製品)の販売活動の支援等を行います。</p> <p>ア 中区障害者団体連絡会販路拡大委員会事業運営費の補助</p> <p>イ 販路拡大委員会、ナカナ・カフェ運営委員会開催支援(各6回)</p> <p>ウ 区役所内定期販売会の支援(12回)、中区SDGsマルシェでの販売支援(12回)、ほか各種行事等への出店支援</p> <p>エ プロスポーツチームと連携した横浜武道館等でのポレポレグッズの販売(5回)</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策13	施策1	
		
ポレポレグッズ紹介冊子 「なかながいいよ」		
令和7年度	830千円	
令和6年度	960千円	
増△減	△130千円	
所管課	高齢・障害支援課	


執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 関係機関連携推進事業												
ア 自立支援協議会の開催	事務局会議(毎月)・代表者会議(5月)・合同担当者会議(7、3月)・5専門部会											
イ 支援者向け研修	全体研修2回											
ウ 計画相談支援利用促進事業	関係機関との検討会議を通じて課題抽出、解決のための取組											
(2) 障害理解・販路拡大推進事業												
ア リーフレットの作成	印刷											
イ 販路拡大委員会事業費補助	申請	決定										
ウ 販路拡大委員会等開催支援					会議出席・情報共有							
エ 販売出店支援						毎月開催						
オ ポレポレグッズの販売						通年開催						

事業名	事業内容
5 みんなで子育て事業★ 横浜市中期計画2022～2025 政策1 施策4  ピースフルファミリー事業	<p>子育て中の方が育児不安や孤立感を軽減し、身近な地域で安心して子育てできるよう、また、乳幼児期の子どもが豊かな体験や学びを積み重ねていけるよう、地域や家庭と連携し、地域全体で子育てのできる環境づくりに取り組みます。</p> <p>(1) 母子手帳交付時の説明動画作成 (570千円) 【新規】 母子手帳交付時に行う説明について、分かりやすい動画を作成し配信します。英語・中国語の字幕を付けた外国語版もあわせて作成します。(目標値：動画再生回数850回・通年)</p> <p>(2) ピースフルファミリー事業 (756千円) 【拡充】 子育て講座を実施し、親子のコミュニケーション及び家族間のコミュニケーションを学ぶ機会を提供します。(目標値：計90人・年3回)</p> <p>(3) 保護者向け保育所等情報提供 (201千円) 「中区保育所等のしおり」を作成し、認可保育所、地域ケアプラザ等で配布します。(3,500部)</p> <p>(4) おでかけスポットマップ (415千円) 子育て家庭が安心して楽しく地域の方と交流できるよう、区内の子育て支援施設の情報をまとめた「おでかけスポットマップ」を作成します(3,500部)</p> <p>(5) 外国人向け両親教室 (450千円) 【拡充】 外国語を母語とする方の不安軽減につながるよう、日本での妊娠、出産、子育てについての情報をWeb上で配信し、誰もが必要な時に必要な情報にアクセスできる環境を整えます。(英語・中国語) (目標値：動画再生回数75回・通年)</p> <p>(6) 中国語窓口案内補助 (1,470千円) 各種手続・相談等に対応するため、窓口到中国語通訳を配置します。(年間通訳件数400件)</p>
令和7年度	3,862千円
令和6年度	4,280千円
増△減	△418千円
所管課	こども家庭支援課

執 行 計 画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 母子手帳交付時の説明動画作成	委託契約・作成				窓口での活用							
(2) ピースフルファミリー事業	企画・広報①			実施①(8/17)		企画・広報③			実施③		年間振り返り・次年度計画	
(3) 保護者向け保育所等情報提供	企画・広報②			作成		配布						
(4) おでかけスポットマップ										作成		
(5) 外国人向け両親教室	英語版作		中国版動画web配信									
			英語版動画web配信									
(6) 中国語窓口案内補助	通年実施											


事業名	事業内容
6 みんなでサポート 親子の笑顔★ 横浜市中期計画2022～2025 政策4 施策1  学齢期家庭向け支援事業	子どもや保護者が相談しやすい環境を整え、児童虐待防止を推進するとともに、地域で見守る力を高めます。 (1) 児童虐待対応力向上事業 (250千円) 【拡充】 中区の特性として複雑なケース対応が多く、より専門的な知識が求められるため、区職員を対象にスーパーバイザーによる講義やセルフコーチング研修を実施します。また、有識者から助言をもらい、児童虐待事例への効果的な介入方法及び事業の組み立て方を検討します。 (目標値：講義 25人・年1回、有識者からの助言 年6回、セルフコーチング 25人・年1回) (2) 学齢期家庭向け支援事業 (570千円) 虐待予防及び虐待の早期介入と支援につなげるための啓発動画とチラシを活用し、さらに普及を推進します。子ども自身が困った時にSOSを発信し、相談機関につながるができるように啓発グッズ(クリアファイル)を作成し配布します。(目標値：8,500部/年1回) (3) 育児を学ぶ教室・講座 (358千円) 親が育児について相談したり学んだりする子育て講座を開催します。 ベビーマッサージ教室(全12回/毎月各1回) (4) 赤ちゃん学級 (467千円) 1歳未満の子の養育者を対象に仲間づくりや子育ての知識を得ることのできる教室を開催します。(計70回/7会場・各年10回) (5) 乳幼児健診の充実に関する事業 (419千円) 乳幼児健診について、きょうだい児連れの方等が受診しやすいように保育ボランティアを追加配置します。(乳幼児健診年47回実施) (6) 相談業務強化事業 (595千円) 各種手続を含め区民の相談に丁寧に対応すべく相談員を配置します。
令和7年度	2,659千円
令和6年度	3,700千円
増△減	△1,041千円
所管課	こども家庭支援課

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 児童虐待対応力向上事業						● セルフコーチング (9/29)				● 弁護士による 講座 (1/23)		
	← 有識者による検証、助言 →											
(2) 学齢期家庭向け支援事業				← 啓発資料配布(予定) →				← ちらし、動画普及 →				
(3) 育児を学ぶ教室・講座						月1回開催						
(4) 赤ちゃん教室	←			→	休み	←		→	休み	←		→
(5) 乳幼児健診の充実に関する事業						年47回実施						
(6) 相談業務強化事業						通年実施						


事業名		事業内容
7 なかくっこ すくすく サポート推進事業		<p>地域の子育て関係団体や民間事業者など、様々なステークホルダーと連携しながら、子育てしやすい環境づくりにつながる取組を進めます。</p> <p>取組にあたっては、子育て経験のある職員を中心とした庁内プロジェクトで議論しながら進めます。</p> <p>(1) なかくっこ自由研究大作戦2025 (450千円)</p> <p>民間事業者等とも連携し、小学生の自由研究の題材として活用できる取組を「なかくっこ自由研究大作戦2025」としてまとめ、リーフレットを区内の小学校に配布します。</p> <p>(2) 子ども・子育て支援ネットワーク推進事業 (300千円)</p> <p>子育て関係団体の横のつながり強化するため、区全域の連絡会を開催し、外部有識者によるアドバイスを通して、区子育て支援の充実を目指した取組を進めます。また、外部有識者が各ケアプラザ地区ごとの連絡会に出向き、地区に応じた課題解決に向けた助言を行い、取組を進めます。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策 1	施策 4	
		
「なかくっこ自由研究大作戦2024」リーフレット		
令和7年度	750千円	
令和6年度	3,100千円	
増 △ 減	△2,350千円	
所 管 課	区政推進課 こども家庭支援課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) なかくっこ自由研究 大作戦2025			小学校長会 周知(6/10) <div>●</div>	事業実施		(夏休み期間)						
(2) 子ども・子育て支援 ネットワーク推進事業					地区別連絡会		全体会 <div>●</div>					

3 多文化共生のまちづくり


事業名	事業内容
1 多文化共生推進事業★	「中区多文化共生推進アクションプラン」に基づき、国籍やルーツによらず、誰もが地域の一員として、安心して自分らしく暮らせる多文化共生のまちづくりを進めます。
横浜市中期計画2022～2025	令和7年度は6年度に実施した外国人数基礎調査や外国人意識調査の結果等を踏まえ、次期アクションプランの策定を進めます。
政策11	施策3
 <p>情報発信スポットで掲示しているポスター</p>	<p>(1) 中区多文化共生推進アクションプラン推進事業 (580千円) 区民・職員向けの研修・イベントの開催等を通じ、多文化共生意識の醸成に取り組みます。</p> <p>(2) 多言語広報紙発行事業 (2,969千円) 中区在住の外国人住民に役立つ生活情報や行政情報等を掲載した広報紙を、英語 (4,200部)、中国語 (4,400部)、日本語 (1,000部) で発行します。(年4回)</p> <p>(3) 多言語ホームページ運営事業 (490千円) 広報よこはま掲載情報や生活情報等を、英語、中国語、ハングル、やさしい日本語で発信します。(月1～2回)</p> <p>(4) 外国人向け情報発信スポット拡充事業 (20千円) より多くの外国人住民が生活に必要な情報をすぐに入手できるよう、外国人住民がよく訪れる場所(コンビニ、郵便局、語学学校など)に、多言語暮らし情報案内ウェブサイトのポスターを掲示します。</p> <p>(5) 次期多文化共生推進アクションプラン策定事業 (1,350千円) 【新規】 令和8年度からの次期プラン策定に向け、学識有識者や地域の支援者、自治会町内会関係者等へのヒアリングを実施します。また、冊子のデザインや翻訳等を実施します。</p>
令和7年度	5,409千円
令和6年度	5,539千円
増 △ 減	△130千円
所 管 課	区政推進課

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 中区多文化共生推進アクションプラン推進事業						多文化交流に向けたイベントの検討・実施						
									研修	講座の検討・実施		
(2) 多言語広報紙発行事業	発行(春号)	編集		発行(夏号)	編集		発行(秋号)	編集		発行(冬号)	編集	
(3) 多言語ホームページ運営事業						ホームページ運営(通年)						
(4) 外国人向け情報発信スポット拡充事業						飲食店・病院・雑貨店に情報発信スポット化の打診・設置						
(5) 次期多文化共生推進アクションプラン策定事業	関係者ヒアリング				有識者ヒアリング			原案作成		案確定	表紙デザイン委託・印刷	
		庁内PJ設置			骨子案作成			市民意見募集(12月)				


事業名		事業内容
2 多文化交流事業		なか国際交流ラウンジを拠点に、外国人コミュニティや各団体・学校・地域との連携を図り、外国人の支援や多文化共生の地域づくりを進めます。
横浜市中期計画2022～2025		(1) 地域連携・人材育成事業 (3,393千円) ア 地域連携事業：地域ヒアリング等を行い、情報収集やボランティアの活躍の場の発掘など地域との連携を図ります。 イ 人材育成事業：外国につながる若者の生活面や学習面の相談・支援を行う居場所づくりを通じて、地域人材を育成します。 ウ 多文化共生ボランティア養成講座 (年8回程度) エ ボランティア日本語教室連絡会の開催 (年2回)
政策11	施策3	(2) 日本語学習支援事業 (1,604千円) ア 定期教室：前期：5～10月 後期：11～3月 (20名・30回/期) イ スタート教室：5～3月 週2回 (10名・10回/期、全6期)
		(3) 多文化共生理解事業 (1,085千円) ア 多文化共生理解講座、イベント等の実施 (年3回) イ 中区多文化フェスタ開催 (年1回)
にじいろ大合戦の様子		(4) 多文化共生ボランティア活用事業 (616千円) 自治会・町内会イベント等での通訳協力やチラシ翻訳等を実施
令和7年度	8,243千円	(5) 区が発信する簡易な案内等の翻訳の実施 (648千円) 各課が発信する情報の迅速な多言語化のために翻訳を実施
令和6年度	8,243千円	(6) その他運営・事務費等 (897千円)
増 △ 減	0千円	＜参考＞地域連携強化事業 (国際局配当予算) 外国人集住地域での課題解決を図るコーディネーターが、地域活動の実行委員会等への参加や連携地域での多文化共生事業等を実施
所 管 課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 地域連携・人材育成事業	地域の定例会参加・地域連携(通年)											
ア 地域連携事業												
イ 人材育成事業	外国につながる若者の居場所づくり・ボランティア育成(通年)											
ウ 多文化共生ボランティア養成講座	多文化共生ボランティア養成講座											
エ ボランティア日本語教室連絡会の開催	連絡会											
(2) 日本語学習支援事業	日本語定期教室(週2回)開催(前期：5月～10月)(後期：11月中旬～3月中旬)											
ア 定期教室	はじめての日本語教室											
イ スタート教室	はじめての日本語教室											
(3) 多文化共生理解事業	多文化理解講座(自主製作映画上映 講座等)(通年)											
ア 多文化共生理解講座	多文化フェスタ											
イ 中区多文化フェスタ開催	地域等へ通訳派遣・翻訳支援、ボランティア募集、登録(通年)											
(4) 多文化共生ボランティア活用事業	＜派遣の一例＞ 埋地地区 ランチ体操 山下町 夏祭り 埋地地区 防災訓練(11/16) 埋地の 防災フェア											
	つながる！ みんなフェス(5/10) 埋地ミニ夏祭り(7/26) わくわくランド(10/5) 埋地地区 餅つき大会											
(5) 区が発信する簡易な案内等の翻訳の実施	庁内の案内等の翻訳実施(通年)											
＜参考：国際局区配付予算＞ 地域連携強化事業	地域活動の実行委員会等への参加や多文化共生事業等の実施(通年)											


4 地域の活力があふれるまちづくり

事業名		事業内容
1 まちづくり推進事業		<p>まちづくりの推進にあたっては、区民等のまちづくり活動を支援し、様々な地域資源を活用することで、区民の地域への愛着を育み、更なるまちづくり活動へつなげます。また、公共空間の利活用を通じて、地域の活性化などにつなげる地域主体のまちづくりを進めます。</p> <p>(1) 地域まちづくり活性化事業 (1, 158千円)</p> <p>ア 地域が抱えるまちの課題解決に向けて必要な調査・検討等を行います。令和7年度は、歩道拡幅後の大岡川右岸における地域主体のまちづくりの事業性の検討などを進めます。</p> <p>イ まちづくり団体の定例会への出席などにより、ルール・プラン策定や策定後の運用、その他のまちづくり活動の支援等を実施します。緊急性や必要性の高い課題においては、関係課等と連携して対応します。</p> <p>(2) 歴史的建造物等活用事業 (2, 000千円) 【新規】</p> <p>幅広い世代を対象に中区固有の魅力資源をより深く、より分かりやすく伝えるため、歴史的建造物等の持つ魅力・要素をコンパクトに表示し、手軽に収集閲覧できる「(仮称)歴史的建造物カード」を区制100周年に向けて段階的に作成します。</p> <p>各施設でのカード配布を通じて、ファン(来街者)と地域とのつながりを深め、訪れた人がまちを回遊することによる賑わい創出等を図ります。</p> <p>(3) よこはま中区の歴史を碑もとく絵地図活用事業 (100千円)</p> <p>区内に点在する「もののはじめ」や横浜開港の歴史を伝える碑を紹介する街歩きマップ「よこはま中区の歴史を碑もとく絵地図」を活用したイベントを企画します。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策29	施策2	
		
令和6年度の道路空間活用 社会実験の様子		
令和7年度	3, 258千円	
令和6年度	4, 564千円	
増 △ 減	△1, 306千円	
所 管 課	区政推進課	


執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 地域まちづくり活性化事業												
ア 地域活性化の取組	地域との意見交換(月1回)											
イ まちづくり活動の支援	まちづくり活動支援(定例会への参加等)											
(2) 歴史的建造物等活用事業	<p>企画検討・施設管理者等調整</p> <p>歴史的建造物等資料収集・カードデザイン</p> <p>印刷</p> <p>配布開始</p>											
(3) よこはま中区の歴史を碑もとく絵地図活用事業	街歩きイベント											

事 業 名		事 業 内 容
2 自治会町内会活動支援事業★		<p>市民と協働して活力あるまちづくりを進めるため、地域コミュニティの中核である自治会町内会との連携・協力関係を深めます。自治会町内会への加入を促すとともに、暮らしやすいまちづくりに取り組む自治会町内会の活動を支援します。</p> <p>(1) 自治会町内会加入促進 (380千円) 自治会町内会が配布する加入促進チラシの作成や新規建築マンション管理組合に働きかけるなど、新たな自治会町内会設立・加入への動きを支援します。</p> <p>(2) 掲示板整備補助事業 (1,000千円) 地域住民の福祉の向上、連帯の促進、災害情報提供を目的とし、自治会町内会が行う掲示板の整備について、その経費の一部を補助します。</p> <p>(3) 自治会町内会長感謝会 (864千円) 市政及び区政に多大なご協力をいただいていると同時に、地域社会のリーダーとして活動する自治会町内会長に感謝の意を表するため、表彰式・感謝会を開催します。</p> <p>(4) 自治会町内会活動支援 (311千円) 自治会町内会実務担当者向け研修会や区連会定例会等を通じ、自治会町内会の活動を支援します。</p> <p>(5) 学生連携事業 (650千円) 関東学院大学の学生の地域イベントへの参加を促し、若者の参加減少や将来の担い手不足など地域が抱える課題解決の手がかりを探り、自治会町内会等の活動の活性化に取り組んでいきます。</p> <p>＜参考＞（市民局配当予算） 地域活動推進費補助金・防犯灯維持管理費補助金 自治会町内会館整備補助金</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策 9	施策 1	
		
自治会町内会加入促進チラシ		
令和7年度	3,205千円	
令和6年度	3,355千円	
増 △ 減	△150千円	
所 管 課	地域振興課	


執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 自治会町内会加入促進	主に新築マンション、転入者等を対象とした加入促進支援											
(2) 掲示板整備補助事業	申請書受理 審査・決定、請求書受理、補助金支出（随時）											
(3) 自治会町内会長感謝会	通知・調整・準備											
(4) 自治会町内会活動支援	審査・決定・補助金交付											
ア 補助金交付事務	申請書受理											
イ 中区連合町内会長連絡協議会定例会	4/18●	5/19●	6/19●	7/18●		9/19●	10/17●	11/19●		1/19●	2/19●	3/19●
ウ 中区連合町内会長連絡協議会企画委員会	4/8●		●			●						
エ 自治会町内会長等研修会・実務研修会	●	実務研修会（資料送付・個別相談）							●	研修会		
(5) 学生連携事業	学生確定 講義、フィールドワーク、意見交換 成果発表会											

事業名		事業内容
3 みんながつながる地域づくり事業★		<p>自治会・町内会をはじめとした地域の様々な主体の連携・協働による地域課題解決の取組を支援し、地域人材の発掘・育成につなげます。また、地域と、区民活動センターや国際交流ラウンジとの連携強化を支援します。</p> <p>(1) 地域活性化とまちの賑わいづくり支援事業 (1,080千円)</p> <p>地域が自主的に各種団体と連携しながら、地域を盛り上げる祭りやイベントを企画し、実施できるよう支援します。イベントへの参加を通じて若い世代が自治会町内会活動に参加するきっかけをつくるとともに、多世代、多国籍の区民と一緒に地域の盛り上げに関わることによる地域の活性化を目指します。</p> <p>ア 地域の賑わい、つながり作りのための補助制度 「みんながつながる地域づくり補助金」 補助金額：1年目10万円、2年目5万円、3年目3万円 いずれも上限額・補助対象経費の10分の9以内とする 補助団体数：14団体（新規5・継続9団体）に交付予定</p> <p>イ 地域の広報サポート (地域人材と連携したICT活用支援、ホームページ掲載等)</p> <p>(2) 地域運営力向上サポート事業 (105千円)</p> <p>地域が自主的に、地域の課題を考え、勉強会の成果をもとに新たに取り組めるよう、地域（連合町内会、単位町内会等）の中で課題となっているテーマについて、勉強会を開催するための専門家・コーディネーター等の派遣費用の支援や講師の紹介を行います。</p> <p>＜参考＞地域の担い手応援事業（市民局配当予算） 地域運営補助金：自治会町内会等が連携して取り組む課題解決、協働による地域づくりを支援します。（令和7年度で終了）</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策9	施策2	
		
大運動会(第4地区南部連合)		
令和7年度	1,185千円	
令和6年度	1,215千円	
増△減	△30千円	
所管課	地域振興課	


執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 地域活性化とまちの賑わいづくり支援事業	準備・調整		●	補助金交付団体による事業実施（終了後、報告書提出）								
	募集期間（～5月末）		審査委員会（6/19）・決定・交付									
(2) 地域運営力向上サポート事業	準備・調整		地域課題解決・魅力づくりのための講師・アドバイザー等を派遣									

事 業 名		事 業 内 容
5 インクルーシブスポーツ推進事業		<p>年齢、性別、国籍、障害の有無等に関わらず、誰もが楽しめるインクルーシブスポーツを推進することで、地域社会で生活する人々の交流の場をつくり、地域活性化と健康増進を図ります。また、幅広い参加者が、時間、場所、経験等を共有しスポーツを楽しむことで、誰もがお互いを尊重し合い、健康にいきいきと暮らすことができる共生社会への機運を醸成します。</p> <p>(1) 体験できる場の提供(1,645千円)</p> <p>ア 体験会の開催(目標値:1,200人)</p> <p> ボッチャ、ラダーゲッター等の体験会を実施</p> <p> (6月、大さん橋ホール)</p> <p>イ 区内のイベントにおける体験ブースの設置</p> <p> 区内で開催されるイベントに体験ブースを設置</p> <p> (ア) ポレポレまつり(10月)</p> <p> (イ) ハローよこはま(11月)</p> <p>(2) 交流大会の開催(650千円)</p> <p> 体験を通じてインクルーシブスポーツの魅力を発信するため、ボッチャ交流大会を開催(8年3月)(目標値:80人)</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策 8	施策 2	
		
ラダーゲッター体験		
令和7年度	2,295千円	
令和6年度	2,295千円	
増 △ 減	0千円	
所 管 課	地域振興課	


執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 体験できる場の提供												
ア 体験会の開催			●									
イ 区内のイベントにおける体験ブースの設置							●	●				
							ポレポレまつり	ハローよこはま(11/9)				
(2) 交流大会の開催												●
												交流大会

事業名		事業内容
6 スポーツ・青少年事業		地域のスポーツ振興や青少年の健全育成、また区民の健康づくりに寄与するため、地域の関連団体と連携して事業を展開していきます。
横浜市中期計画2022～2025		(1) 区民スポーツ促進事業 (1,040千円) ア 区スポーツ協会活動支援事業 各種スポーツ団体が加盟する区スポーツ協会への事業費補助 イ 健康づくり推進事業 (ア) ラジオ体操指導者講習会の実施 (6月、目標値: 20人) (イ) 横浜マラソンに向けたランニングクリニック (4月・2回)
政策 8	施策 1	(2) プロスポーツチーム等との連携事業 (1,020千円) 横浜エクセレンス、横浜キヤノンイーグルス、横浜DeNAベイスターズ、Y.S.C.C横浜と連携 ア 中区スポーツ教室 (6月～8年2月) イ 中区ラグビー教室@YC&AC (8年2月) ウ 区民祭りにおけるスポーツ体験コーナー設置 (11月)
		(3) 青少年育成事業 (700千円) ア 地域青少年育成団体支援事業 地域で青少年育成に関する取組を行う団体に事業費を補助 イ 青少年の交流促進 (ア) なかくっ子クルーズ (6月) (イ) 中区ダンスフェスティバル (7月) (ウ) 小学生フットサル大会 (8年1月、3月)
令和7年度	3,340千円	(4) 中区文明開化ウォークラリー (580千円) (目標値: 180人) 街並再発見と健康づくりを目的に、地域団体 (青少年指導員・スポーツ推進委員) が主体となり、区内を巡るウォークラリーを開催 (6月)
令和6年度	3,440千円	
増 △ 減	△100千円	
所 管 課	地域振興課	


執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 区民スポーツ促進事業		区スポーツ協会総会 (5/29)							スポーツ施設の優先利用調整			
ア 区スポーツ協会活動支援事業		●							←→			
イ 健康づくり推進事業	←→	ランニングクリニック (4/13、20)	●	ラジオ体操認定講習会 (6/21)								
(2) プロスポーツチーム等との連携事業								中区スポーツ教室 (6～2月)				
ア 中区スポーツ教室			←→									
イ YC&AC/ 中区ラグビー教室										YC&AC/中区ラグビー教室	●	
(3) 青少年育成事業												
ア 地域青少年育成団体支援事業	←→							補助金事務 (随時)				
イ 青少年の交流促進		なかくっ子クルーズ (6/23)	●	中区ダンスフェスティバル (7/20)	●					YC&ACフットサル	●	ENEOSフットサル
			実施 (6/1)							次年度検討委員会	●	次年度検討委員会
(4) ウォークラリー推進事業	←→	参加者募集	●									

事業名		事業内容
7 区民活動支援事業		<p>地域課題への取組や文化振興を図ることを目的として、市民活動・生涯学習・文化活動等を支援します。街の先生の登録など地域で活動する人材の発掘及び育成を促進するとともに、自治会・町内会活動との連携をはかり地域活動の活性化を進めます。また、中区読書活動推進目標に基づき地域団体や民間事業者等と協働して区全体で読書活動を推進します。</p> <p>(1) 区民活動支援事業（区民活動センター）（2,139千円）</p> <p>ア 区民利用施設・活動団体と連携した人材育成・市民活動支援事業 なか区民活動センター祭り（ハローよこはまと同時開催）、街の先生活用・PR事業、中区民利用施設スタンプラリー（10～11月予定）、登録団体との連携講座、なかく街の先生ガイド発行、街の先生や登録団体と連携した地域支援の実施等</p> <p>イ 情報提供・発信事業 情報誌の発行（1000部／回・隔月／年6回発行） 区民利用施設のチラシを一括発送する広報支援（月1～2回）</p> <p>(2) 生涯学習事業（220千円）</p> <p>ア 地域課題解決のための地域で活躍する人材育成講座</p> <p>イ 街歩き講座「中区タウンピクニック」</p> <p>(3) 文化活動支援事業（80千円）</p> <p>共催・後援等による文化活動の支援</p> <p>(4) 読書活動推進事業（267千円）</p> <p>ア 読書関連施設の連携 読書活動推進連絡会の開催（7月） なか区ブックフェスタの開催（10月～11月）</p> <p>イ 地域団体と連携した読書啓発イベントの開催（11月）</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策9	施策4	
		
中区民利用施設 スタンプラリー台紙		
令和7年度	2,786千円	
令和6年度	2,786千円	
増△減	0千円	
所管課	地域振興課	


執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 区民活動支援事業 (なか区民活動センター) ア 人材育成・市民活動支援事業		●ハロー&グリーンフェスタ (5/25)								●団体支援講座	●	
		登録団体との連携講座 (年8回程度・各種動画配信)								街の先生ガイド発行		
	←	区民利用施設ヒアリング	→					●センター祭り				
		区民利用施設ネットワーク会議							区民利用施設ネットワーク会議			
		●									●	
		スタンプラリー企画委員会						区民利用施設スタンプラリー				
	←	情報収集・登録、相談、ちらしまとめ発送	→									
イ 情報提供・発信事業	←											
		●情報誌発行	●情報誌発行	●情報誌発行	●情報誌発行	●情報誌発行	●情報誌発行	●情報誌発行	●情報誌発行	●情報誌発行	●情報誌発行	●情報誌発行
(2) 生涯学習事業 ア 人材育成事業					←	人材育成講座	→					
イ 街歩き講座							●タウンピクニック		●タウンピクニック		●タウンピクニック	
(3) その他（文化活動支援事業）	←	協力・共催・後援事業の支援（随時）										
(4) 読書活動推進事業					●横浜市民こどもミュージカル					横浜市民ミュージカル		●
ア 読書関連施設の連携		読書活動推進連絡会					なか区ブックフェスタ					
イ 読書啓発イベントの開催							読書啓発イベントの開催					

事業名	事業内容
8 にぎわい・魅力アップ事業 横浜市中期計画2022～2025 政策9 施策2	<p>中区民の交流と調和による地域連帯の醸成と、区民の健康増進を目的に中区民祭り「ハローよこはま2025」を開催します。また、地域への愛着や誇り、ふるさと意識の醸成を図ることを目的に「中区って『イイネ!』フォトコンテスト」を実施します。</p> <p>(1) 中区民祭り「ハローよこはま2025」(4,000千円)【拡充】 開催にあたっては、区内在住者・在勤者・在学者が広く自主的に参加できるイベントとすることで、区内の様々な団体・関係者の連携強化を図ります。また、区制100周年や「GREEN×EXPO 2027」に向けた機運醸成にも取り組むなど中区の魅力や活力を広く発信します。さらに、区内外の様々な企業・団体とも連携し、区外からの来街者も楽しめる賑わいあるイベントとします。 ア 開催日：11月9日(日) イ 会場：象の鼻パーク</p> <p>(2) 中区って『イイネ!』フォトコンテスト(830千円)【拡充】 観光マップでは見ることができない、「私のまちにある」「わたしのまちから見える」行事や風景、人物(地域活動の様子)など、中区の魅力を捉えた写真を募集します。 また、入賞作品の展示等を行い、中区の魅力を積極的にPRします。 ア 応募期間：7月～8年1月 イ 応募資格：横浜市中区にお住まいの方、お勤めの方、通学している方、愛着のある方 ウ 応募部門：小学生以下部門、中高生部門、一般部門 エ 表彰式・展示：令和8年3月(予定)</p>
 <p>中区民祭り 「ハローよこはま2024」</p>	
令和7年度	4,830千円
令和6年度	2,925千円
増△減	1,905千円
所管課	地域振興課


執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) ハローよこはま2025の開催	● 総会(4/18)						● 記者発表	● 総会	● ハローよこはま			(11/9)
実行委員会関係				部会(必要に応じて)								
会場関係		発注・契約 (会場設営・警備)		警備計画、会場レイアウト策定								
出店関係			出店者の募集		出店者調整							
広報関係		発注・契約	制作物作		配付・掲示							
ステージ関係			出演者調整									
		発注・契約	業者調整									
(2) 中区って『イイネ!』 フォトコンテスト	広報物発注・作成					作品の募集・広報					表彰式、展示	●
									設営委託 審査			

事業名		事業内容
9 都市間交流事業		<p>横浜のシティプロモーションの推進、地域経済の活性化及び他都市との比較による中区の魅力再発見・ふるさと意識の醸成につなげるため、国内外の他都市と官民一体となって交流を進め、中区の魅力を発信します。</p> <p>(1) 埼玉県飯能市(350千円)：友好交流協定(平成26年3月締結) 平成25年3月に飯能市との間で鉄道相互直通運転が開始されたことを契機に、友好交流協定を締結。両都市で行われる地域イベントへの参加等を通じて、相互PRに取り組みます。</p> <p>(2) 群馬県嬬恋村(120千円)：友好交流協定(平成28年2月締結) 嬬恋村出身で横浜開港期に活躍した中居屋重兵衛氏の顕彰を契機に、友好交流協定を締結。7年度はつまごい祭りが中止のため、ハローよこはまにて、友好交流のPRに取り組みます。</p> <p>(3) 岩手県釜石市(80千円)：友好交流協定(平成26年3月締結) 中区職員有志が釜石市の復興支援を行う「横浜支援隊」の活動を契機に、友好交流協定を締結。引き続き、交流を実施します。</p> <p>(4) 仁川広域市中区(121千円)：友好交流協定(平成22年3月締結) 本市と仁川広域市とのパートナー都市協定締結を契機に、区同士の友好交流協定を締結。引き続き、協定に基づき事業を推進します。</p> <p>※上記の他、山形県米沢市、沖縄県宜野湾市と交流を行います。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策22	施策3	
		
飯能市及び横浜市中区のマスコットキャラクター		
令和7年度	671千円	
令和6年度	700千円	
増△減	△29千円	
所管課	総務課 区政推進課 地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 埼玉県飯能市		第1回協議会 (5/19) 飯能新緑ツーデーマーチ (5/24, 25)			第2回協議会			ハローよこはま 飯能まつり	(11/9)	第3回協議会	代表者会議	
(2) 群馬県嬬恋村		中居屋重兵衛顕彰会 の中区役所訪問 (5/20)						ハローよこはま	(11/9)			
(3) 岩手県釜石市								相互交流				
(4) 仁川広域市中区					ビデオメッセージの送付							

事業名		事業内容
10 中区制100周年(2027)記念事業★		<p>令和9年の区制100周年に向け、令和7年3月に「中区制100周年記念事業実行委員会」を設立しました。</p> <p>区民の皆様と中区の価値を改めて確認し、地域愛を醸成し、さらに中区をPRし、持続的なまちづくりにつなげていきます。区を挙げた庁内外への機運醸成を図るため、記念行事等の実施、広報・プロモーション活動、関係イベント等の事業検討を行います。</p> <p>また、同年開催されるGREEN×EXPO 2027や、同時期に100周年を迎える4区（鶴見・神奈川・保土ヶ谷・磯子）とも連携しながら進めます。</p> <p>（1）中区制100周年記念事業実行委員会の開催（500千円）</p> <p>令和7年3月に区民・団体・事業者・行政等の代表者からなる「中区制100周年記念事業実行委員会」が設立しました。</p> <p>今後、実行委員会内に設置される、3つの部会「総務部会、広報・企画・GREEN×EXPO 2027連携部会、事業部会」の中で各種記念事業について検討を行い、最終的に総会で決定をします。</p> <p>総会は年2回程度の開催を予定しています。</p> <p>（2）機運醸成のための取組（1,500千円）【拡充】</p> <p>ア 区制100周年を多くの皆様に周知できるよう、広報関係グッズの作成等実施します。</p> <p>イ 区民まつりの機会等を捉え、機運醸成に繋がるイベントを実施し、多くの皆様に区制100周年を知っていただく機会を提供します。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策99	施策99	
		
実行委員会設立総会の様子		
令和7年度	2,000千円	
令和6年度	1,000千円	
増△減	1,000千円	
所管課	総務課 区政推進課 地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 実行委員会の開催												
・ 総会の開催								総会開催			総会開催	
・ 部会の設置・開催			3部会設置						各部会の開催			
(2) 機運醸成のための取組												
								広報の展開				
								区民まつりでの100周年PR				

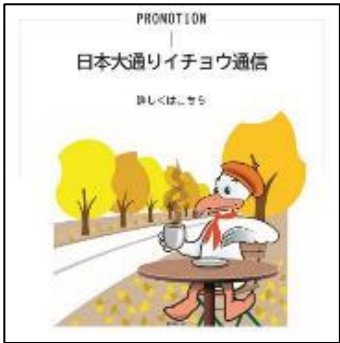
事業名		事業内容
11 GREEN×EXPO 2027 に向けた脱炭素 チャレンジ事業★ 【新規】		<p>GREEN×EXPO 2027の開催とその先の脱炭素社会の実現に向け、区民が環境を意識するきっかけとなるような取組を実施します。また、環境を開催テーマの一つとする、T I C A D 9のプロモーションも合わせて実施していきます。（目標値：市政に対する脱炭素の取組の満足度（中区在住者）：5年度9.6%→9年度20%）※横浜市市民意識調査</p> <p>（１）生ごみコンポスト化事業（500千円） 各家庭でたい肥づくりができるバッグ型コンポストを区民に配布します（7月～10月）。完成したたい肥を活用し、横浜公園で協働の球根植え付けイベント（11月）を実施します。</p> <p>（２）民間事業者等と連携した脱炭素啓発（200千円） 民間事業者等と連携し、「エネルギー」「都市型農業」「アフリカの環境問題」などの脱炭素・環境につながるテーマやT I C A D 9の機運醸成に資するテーマを題材とした主に中学生向けの啓発講座等を実施します。</p> <p>（３）中区SDGsマルシェ（400千円） 毎月1回のマルシェの開催を通じ、エコバッグの推奨や地産地消を通じた、身近な環境行動の啓発を行います。また、民間事業者と連携し、家庭の廃食用油をマルシェ会場で年4回程度、定期的に回収し、持続可能な航空燃料（S A F）に変える取組を実施します。</p> <p>（４）チューリップであふれるまち事業（420千円） 自治会町内会等へ球根の配布を行うことにより、区の花チューリップの認知度向上及びGREEN×EXPO 2027のプロモーションを図ります。（11月予定）</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策18	施策5	
		
廃食用油回収の様子		
令和7年度	1,520千円	
令和6年度	0千円	
増 △ 減	1,520千円	
所 管 課	区政推進課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 生ごみコンポスト化事業			募集	各家庭でのたい肥作り 初回講座	フォロー講座			たい肥活用・チューリップ植付				
(2) 民間事業者等と連携した脱炭素啓発		都市型農業講座 (5/24)			アフリカ環境講座 (8/19)		エネルギー講座					
(3) 中区SDGsマルシェ												
	油回収(SAF) (4/9)	油回収(SAF) (6/11)					油回収(SAF) (10/8)	油回収(SAF) (12/10)				
(4) チューリップであふれるまち事業	地域への照会			球根発注			地域への球根配布		植付イベント			

5 区民目線で行動する区役所づくり

事業名	事業内容
1 区役所サービス環境向上事業★ 横浜市中期計画2022～2025 政策99 施策99	<p>区民に寄り添った行政サービスを提供することにより、行政サービスに対する満足度向上を目指します。また、来庁者にとってより利用しやすい庁舎となるよう環境改善を進めるとともに、デジタル化の推進による執務環境の向上にも取り組み、持続可能な区役所運営を図ります。</p> <p>(1) 人権啓発事業 (647千円) ア 人権が尊重される社会構築に向け、人権擁護委員とも連携しながら、区民を対象にした人権啓発講演会を開催します。(年1回10月～11月開催予定) イ 職員の人権意識の向上を図るため、外部講師等による人権研修を継続して実施します。(年40回)</p> <p>(2) 区役所満足度向上事業 (14,309千円) ア 顕著な活動を行った区民を顕彰するとともに、行政サービスに対する満足度の向上を図るため、職員を対象にCS向上研修等を実施します。(年2回) イ 利用者の利便性、安全性向上に向け、総合案内スタッフと連携し、警備や案内を行います。 ウ 音声を実タイムに認識し、アクリル板などに字幕として表示できる「窓口字幕システム」を引き続き運用します。</p> <p>(3) ワークモチベーション向上事業 (867千円) ア 区で使用している持ち出し用端末を、一元管理できるセキュリティソフトウェアにより管理することで、安全性を確保し、適切に運用します。 イ 職員が主体となり、研修企画や庁舎内環境の改善等について実施しながら、課を超えた職員の繋がりづくりを促進します。</p>
	
令和6年度人権啓発講演会	
令和7年度	15,823千円
令和6年度	15,754千円
増△減	69千円
所管課	総務課

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 人権啓発事業		推進委員会				職員研修	人権啓発講演会					
(2) 区役所満足度向上事業												
区民顕彰事業						推薦・選考・表彰(随時)						
CS向上事業			CS向上研修(第1回)							CS向上研修(第2回)		
警備等業務委託						警備等業務委託(通年)						
窓口字幕システム						字幕システム保守・運用(通年)						
(3) ワークモチベーション向上事業												
持ち出し用端末管理						管理・運用(通年)						
ES向上事業						中間報告会(第1回)			中間報告会(第2回)			最終報告会
		PJ募集各PJ活動(通年)										

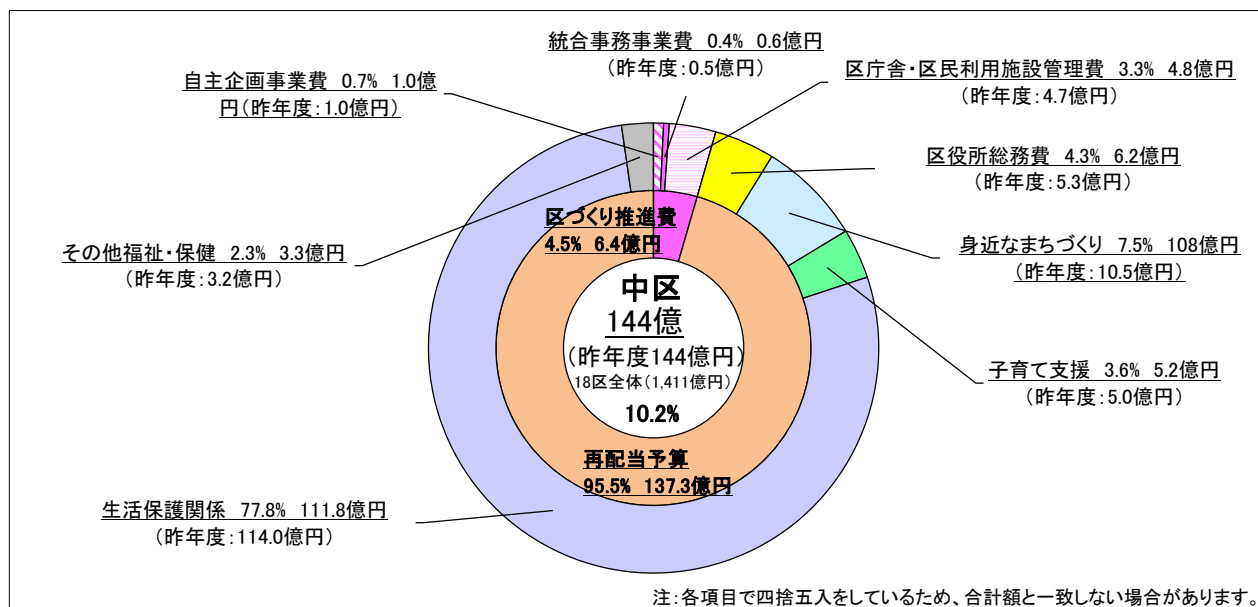
事業名	事業内容
2 広報・案内事業	様々な手法で中区の魅力を発信することによって、区民のシビックプライドを高めるとともに、市民からの意見を区政の改善につなげていきます。また、区役所を訪れた方をスムーズに案内できるよう、総合案内窓口業務に専任のスタッフを配置します。
横浜市中期計画2022～2025	
政策99	施策99
 <p>日本大通りのイチョウの様子をホームページ及びSNSにて発信</p>	<p>(1) 広報相談事業 (1,564千円)</p> <p>ア 区ホームページでの区政情報発信</p> <p>イ X (旧Twitter) 及びLINEによるイベント情報等の発信</p> <p>ウ 庁内職員のための広報研修</p> <p>(2) 総合案内運営事業 (2,815千円)</p> <p>ア 1階総合案内に受付専任スタッフ (委託) を配置</p> <p>イ 横浜市及び国・県等の各種広報チラシ配架</p> <p>ウ 1階ロビーのデジタルサイネージによる動画及び画像の放映</p>
令和7年度	4,379千円
令和6年度	5,302千円
増 △ 減	△923千円
所 管 課	区政推進課

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 広報相談事業				ホームページ・X・LINE等での情報発信 (通年)								
				広報研修 (6/23・下半期末定)								
(2) 総合案内運営事業				専任スタッフ配置及びチラシの配架 (通年)								
				デジタルサイネージによる動画及び画像の放映 (通年)								

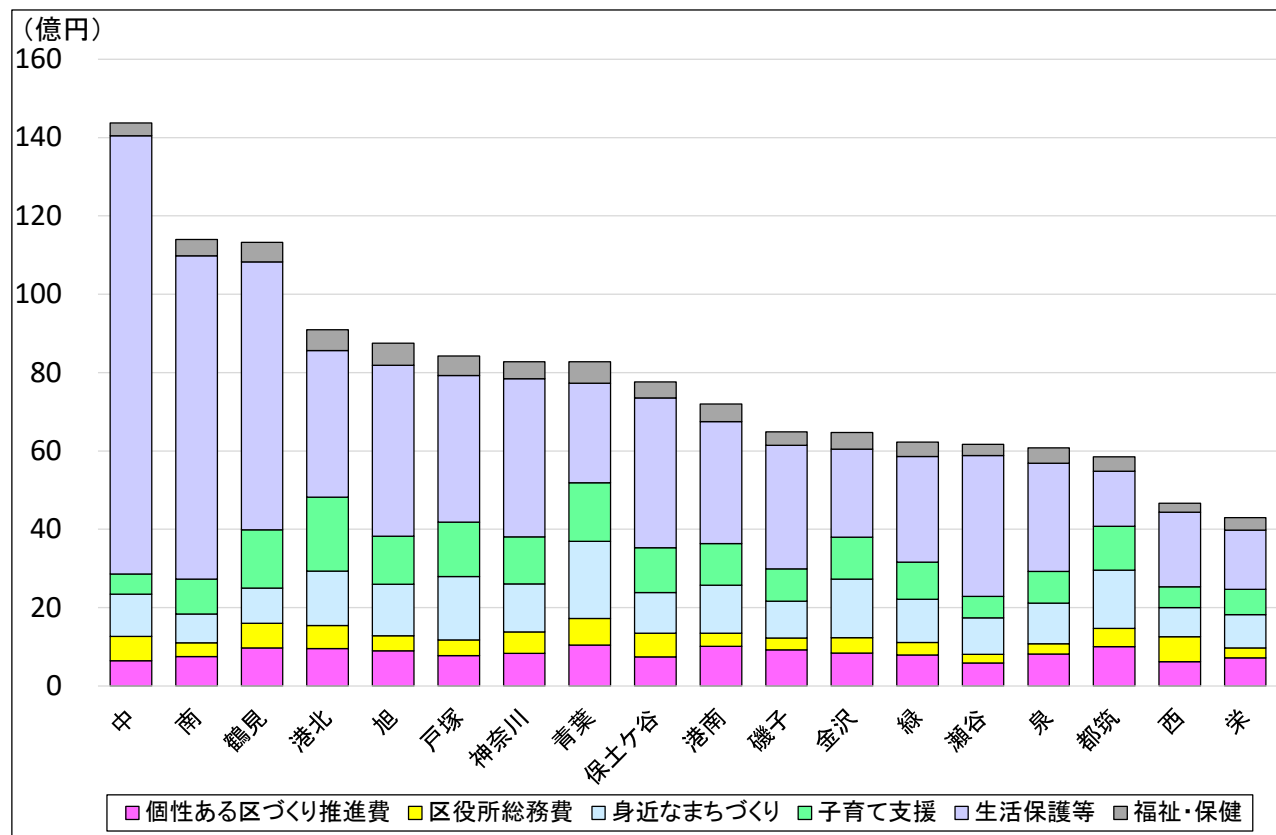
＜参考＞ 中 区に係る予算のすがた（令和 7 年度一般会計予算）

個性ある区づくり推進費や再配当予算が含まれる一般会計のうち、中区に係る予算について、次のグラフに特徴を示しました（人件費、特別会計及び公営企業会計は除いています）。

グラフ1 中区予算額の内訳



グラフ2 各区予算額の概況



主 な 事 業 内 容

(単位:百万円)

分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	642	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算
自主企画事業費	102	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	59	広報よこはま各版の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	480	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
再配当予算	13,730	局からの予算再配当を受け、区が執行している予算
区役所総務費	624	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	326	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	17	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	3	各種統計調査を行うための経費です。
地域活動推進費等	278	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	1,077	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 1,263 百万円
道路修繕費等	941	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	0	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(186)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。
公園管理費等	135	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。
子育て支援	518	(福祉保健センター等が執行する予算です。)
民間保育所運営	0	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費
市立保育所運営	88	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費
放課後児童健全育成	297	放課後キッズクラブ運営のための補助金等
地域子育て支援拠点等	132	地域子育て支援拠点、小児医療費助成等
生活保護等	11,184	(福祉保健センターが執行する予算です。)
生活保護	11,157	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。(対象見込み世帯●●世帯)
生活困窮者自立支援	26	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
福祉・保健	328	(福祉保健センターが執行する予算です。)
障害者福祉	111	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。
高齢者福祉	27	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。
地域ケアプラザの管理運営等	189	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
合 計	14,372	(※) 下 水 道 事 業 を 含 む 14,558 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの再配当額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。
(現時点では区への再配当額が未定のため、区へ再配当する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています)